

県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2023

5

vol.305

福島県酪農青年研究連盟主催 第54回福島県ホルスタインショー開催!!



左から デーリープリンセス：田中 李桜 さん
審査員：オールジャパンブリーダーズサービス株式会社
営業部長 前田 直樹 氏
審査長：福島県農業総合センター畜産研究所 所長 山本 みどり 氏
デーリープリンセス：塩原 沙織 さん

★グランドチャンピオン

●経産牛の部

ヒルトンステージ コルベツト エルセレーヌ 氏 号

福島市 鈴木 奨悟 氏

●未経産牛の部

ホワイトヒル ゴールド チップ メラニン 氏 号

田村市 白土 達也 氏

TOPICS

- ・福島県酪農青年研究連盟 第51回通常総会開催 ④
- ・福島県酪女性部 やまびこ会通常総会開催 ④
- ・福島県ホルスタイン改良同志会 通常総会開催 ⑤

福島県酪農青年研究連盟主催 第五十四回福島県ホルスタインショー開催!!

四月二十二日(土)に本宮市の福島県家畜市場にて、福島県酪農青年研究連盟主催(福島県後援)「第五十四回福島県ホルスタインショー」を開催しました。

新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら通常開催とし、県内外問わずに、すべての方の来場を可能として開催された本大会には、多数の方が来場し、コロナ禍前のにぎやかさを取り戻し、無事開催することができました。

審査長に福島県農業総合センター畜産研究所の山本みどり氏、審査員にオールジャパンブリーダーダースールビス株式会社 前田 直樹氏をお迎えし、厳正なる審査を行って頂きました。

また、福島県農業総合センター農業短期大学校 田中 季桜さん、塩原 沙織さんのお二人にデリーイプリンセスとして、今回の大会に華を添えて頂きました。

出品区分を六部制にて開催された今回の大会では、県内各地より二十七頭が出品されました。ホルスタイン種の改良促進に必要な飼養管理と乳牛に関する知識

の普及啓蒙を図り、酪農経営の合理化に寄与することを目的に開催されています。

審査の結果、経産牛の部において、福島市の鈴木奨悟さん出品の「ヒルトンステージ コルベツト エルセレーヌ号」が、未經産牛の部において、田村市の白土 達也さん出品の「ホワイ トヒル ゴールド チツ プメラニン号」が、グラインドチャンピオンの栄光に輝きました。また、ベストショーマン賞は、鏡石町の目黒啓太さんが受賞されました。受賞された方々はおめでとうございました。なお、各部の審査結果は表の通りとなっております。

さらに、四年ぶりに開催されたジュニアショーでは、元氣なちびっこたちが本大会を盛り上げてくれ、石川町の矢内 快音さんがグラインドチャンピオンの栄光に輝きました。昼食の時間にも開催されたビンゴ大会にもたくさんの子供たちが参加していました。



来賓祝辞 福島県農林水産部
畜産課長 本多 蔵 様



主催者挨拶 福島県酪農青年研究連盟
斎藤 忠義 会長

く続けていきますよう、皆様のご支援とご協力の程よろしくお願い致します。



審査風景



福島県酪農青年研究連盟 第51回通常総会開催

「今年は、も～も～スクールの再開、牛乳・乳製品の消費拡大活動を積極的に実施していきます!!」

4月7日(金)当組合会議室にて、福島県酪農青年研究連盟第51回通常総会を书面にて開催しました。はじめに斎藤会長より、「令和4年度は、酪農情勢が非常に厳しい1年となった。牛乳・乳製品の消費減退が危惧される中、今後も引き続き、酪農理解醸成活動や牛乳・乳製品の消費拡大活動を行ってきたい」と、挨拶をしました。

その後、県南酪農研究会の永瀬 寛之氏が議長に選出され、提出議案の議案第1号令和4年度事業報告並びに収支決算書承認について、議案第2号 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)承認について、議案第3号 令和5年度会費の賦課並び徴収方法については原案通り可決決定されました。

令和5年度は、会員相互の親睦と情報交換を通し、本県酪農発展に寄与することを目標に活動して参ります。福島県産の牛乳や乳製品を「安心」して消費者が飲むことが出来るよう、関係機関と力を合わせ、県産牛乳をPRする活動に参加し、改良促進のための飼養管理や乳牛に関する知識の普及啓蒙を目的とする「福島県ホルスタインショー」などの事業を行って参ります。そして、これからを担う若手会員や避難生活の続く会員とともに、酪農情勢はまだ大変厳しい状況の中でも、福島県の酪農振興へ向けて新たな活動や事業を展開して参ります。

また、酪青連通常総会後に福島県酪農協青年部通常総会が開催され、提出議案は全て承認されました。



福島県酪女性部

やまびこ会通常総会開催

去る4月6日(木)福島県酪女性部 やまびこ会第32回通常総会が、本宮市本組合会議室において開催されました。来賓として、福島県農林水産部畜産課 木幡 和宏主任、福島県酪農業協同組合紺野 宏組合長、酪王協同乳業(株) 鈴木 伸洋社長がご臨席くださいました。

議事に入る前に令和4年度のみまわりコンクールの優秀作品に対しての表彰が行われました。

令和4年度事業報告並びに収支決算が承認され、令和5年度の事業計画並びに収支予算案が可決されました。

また、中瀬明美会長(県南)が酪農廃業のため会員脱退となり、新会長に佐藤真理子さん(県中)、東北酪農青年女性会議の委員に斎藤麻貴子さん(県中)となりましたことを報告させていただきます。

非常に残念ではありますが、県北やまびこ会が令和5年3月23日をもちまして解散となりました。

令和5年度も引き続き消費者への牛乳乳製品や酪農に対する理解醸成活動・やまびこ会研修会・環境美化運動をさらに推し進めながら、県酪青連事業や東北酪青女事業の参加協力などの各種事業を行っていくことになりました。会員の皆様の積極的な事業への参加と、ご支援ご協力をお願い申し上げます。



総会の様子



会長挨拶



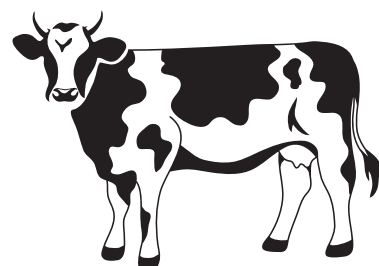
みまわりコンクール表彰

福島県ホルスタイン改良同志会 通常総会開催

令和5年4月5日(水)、福島県ホルスタイン改良同志会の通常総会が書面にて行われました。今年度は、役員改選の年でしたが、コロナ禍で思うような活動ができていない状況から、役員全員が次期も続投することとなりました。5月8日より、コロナの感染法上の分類が5類引き下げとなることから、通常通りの活動が実施できるように、役員・会員一丸となり頑張っていきたいと思いをします。



会 長：成田昌弘
副会長：井出淳・鈴木奨悟
監 事：白土達也・目黒啓太
幹 事：柳沼喜久吉・足利秀忠・長谷川義宗・円谷真也



FD24会 会員研修会開催!

去る3月24日(金)、福島県酪農業協同組合1階会議室にてFD24会(会長 中野目正明)の会員研修会が開催され、当日はFD24会会員、県酪職員等20名の方々が参加いたしました。

講師にはNOSAI福島 白河家畜診療センター 鈴木 直人先生をお迎えし、「酪農の現状と毎日の診療から」と題し、餌代高騰や子牛価格下落等現在の酪農情勢、令和4年度から新規に実施された国の補助事業、日々の診療業務で対応した症例等についてご講演いただきました。

参加者の方々は、日々の実践によって裏付けされた先生の講演を熱心に聴講され、質疑応答においても積極的に自分から先生に質問されている方もいました。

研修会終了後には、アサヒビール園福島本宮店にて懇親会を行い、久しぶりの懇親会が開催され、鈴木先生と会員の皆様で近況報告や最新の情報交換をして有意義な時間を過ごし、盛会にて終了致しました。

次年度も引き続き皆様に楽しんでいただけるような企画をして参りたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

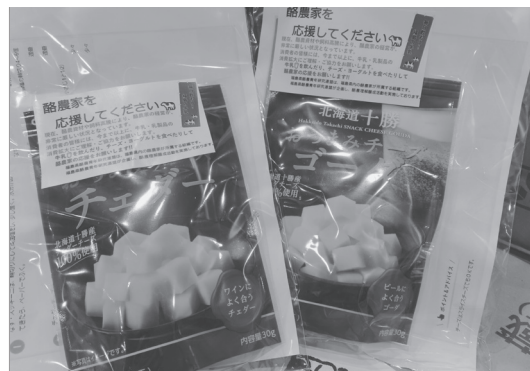


福島県酪農青年研究連盟

中テレ祭りにおいて、 酪農理解醸成活動を行いました!!

3月25日(土)に開催された「中テレ祭り」に、酪王協同乳業株が出店するブースの一部をお借りし、福島県酪農青年研究連盟として、“酪農理解醸成活動”を行いました。

斎藤忠義会長や橋本幸太郎副会長が、来場された一般消費者に、生産者の立場から酪農情勢や牛乳・乳製品の消費拡大の呼びかけをし、さらに、国産チーズ1,500個の無償配布を行いました。



6月1日は「牛乳の日」、6月は「牛乳月間」

福島県酪農青年研究連盟では、
県・市町村へ牛乳・乳製品の消費拡大活動を展開します!!

2001年、国連食糧農業機関（FAO）は、牛乳への関心を高め、酪農・乳業の仕事を多くの方に知ってもらうことを目的に、6月1日を「世界牛乳の日（World Milk Day）」と定められ、これにちなんで日本でも2007年から毎年6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」としています。

昨年11月に10円/kg、さらに、8月より10円/kgの乳価値上げされることが決定しております。しかし、乳価値上げにより、牛乳・乳製品の販売価格が値上げされれば、更なる消費減退を招くことが危惧されています。そのような中、福島県酪農青年研究連盟においては、各研究会や全農酪農同志会と協力し、県、各市町村へ出向き、現在の酪農を取り巻く環境や酪農情勢を伝えるとともに、牛乳・乳製品の消費拡大を呼びかけるための活動を5月中旬から順次、6月の「牛乳月間」や父の日には、「父の日に乳（ちち）を贈ろう！」をスローガンに、各市町村へ訪問する活動を行っておりますので、ご理解・ご協力をお願いします。



RK 酪王協同乳業株式会社 イベント報告

酪王協同乳業株式会社では、「牛乳・乳製品」をより多くの方に知って頂き、ファンを増やすことを目的に、2つの大きなイベントに参加しました。

『中テレ祭り 2023』 出店

開催日時：3月25日（土）・26日（日）

開催場所：ビッグパレットふくしま

来場者数：34,314人（2日間合計）

販売商品：乳製品販売・酪王カフェオレグッズ販売・ガチャガチャ



※Twitterでの事前告知もあり、完売が相次ぐほどの大盛況でした。

※25日（土）には酪青連による酪農理解情勢活動（チラシ・サンプル品等配布）実施

『第17回もとみやロードレース大会』協賛

開催日時：4月16日（日）

開催場所：白沢体育館前スタート

エントリー数：2,052人

協賛品：酪王カフェオレ・農協牛乳・酪王プリン・11/19-B1 乳酸菌ヨーグルト他



※新入社員2名も約2,000名への配布作業で大活躍しました。

全酪連の小窓 5月号 ～PAGs活用～

暑さがところどころで感じられるようになりました。これからは一段と忙しくなり、牛を観る時間が減ってきってしまうかと思います。さて今月は、4月から配分検査の項目が追加されるにあたって、作業の負担軽減に役立てることができる検査方法についてご説明します。

PAGs(パグ)検査とは？

PAGとは妊娠関連糖タンパクのことで、妊娠時のみ胎盤から分泌される糖タンパク質のことです。

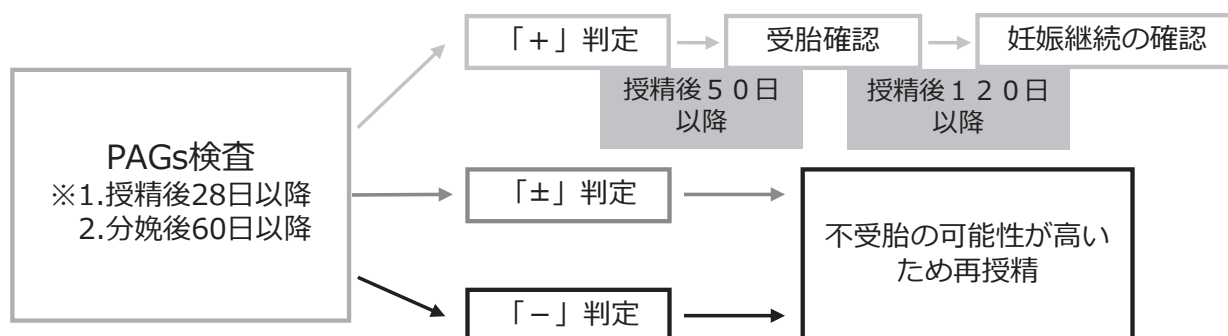
乳汁中のPAGsレベルを計測することで、**妊娠しているかどうか**を検査することができます。PAGs検査を行う上で重要なのは、**「いかに早く不受胎牛を発見し、次の発情回帰に備えることができるか」**ということです。

授精後28日目または分娩後60日目以降の乳汁でPAGs検査は可能なため、通常の妊娠鑑定を行うよりも早いタイミングで不受胎の牛を発見できるというメリットがあります。

PAGs検査と直腸/エコー検査の比較は以下の通りです。

	PAGs検査	直腸/エコー検査
メリット	時間・担当者を問わずに 検査依頼可能	妊娠・空胎以外の情報も 直ぐにわかる
デメリット	分かるのは妊娠・空胎のみ	獣医師の往診必須

検査結果が「+」の場合は通常の妊娠鑑定まで様子を見ますが、検査結果が「-」の場合はその牛が不受胎である可能性が非常に高いため、速やかに再授精へ向けて準備をしましょう。判定結果が「±」の場合は、不受胎である可能性が高いことから、「-」の場合と同じように再授精への準備を勧めましょう。



PAGs(パグ)検査の活用

PAGs検査はあくまで乳汁のPAGsレベルを確認しているだけで、実際に子宮内の胎児の有無を確認している訳ではありません。そのため、**結果が「+」の場合でも追って妊鑑を実施する必要があります。**

また仮に早期流産した場合、乳中PAGs濃度は緩やかに低下するため、乳汁サンプル採取のタイミングによっては実際は「空胎」にも関わらず、「+」の判定が出てしまうこともあるようです。

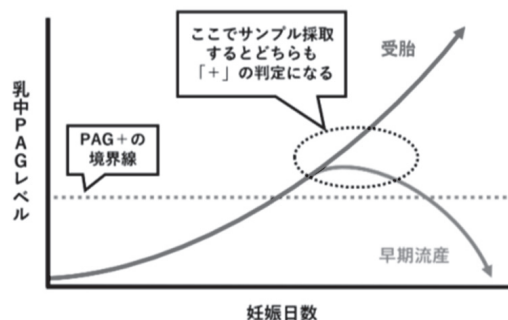
海外の研究データとみると、PAGsで「+」判定の牛の10～20%程度が2回目の妊鑑までに流産したという結果もあるため、**検査後の再妊鑑は必須**となります。

検査で「-」の判定が出た場合、不受胎である可能性は非常に高いのですが、まれに受胎している場合があります。サンプル採取の間違いの可能性もあるため、「-」の判定が出た場合は速やかに再授精の準備をすることがお勧めですが、PGなどのホルモン剤を使用する時は獣医さんと相談して確実に未受胎であることを確認してから使用するようにしましょう。

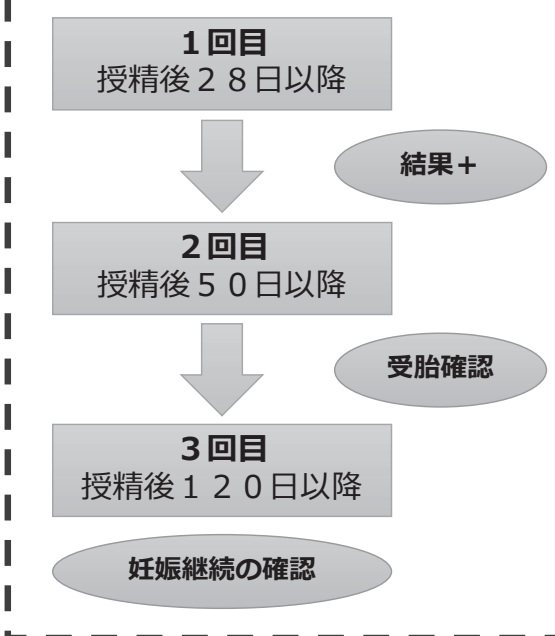
右図に妊鑑方法をまとめました。どの方法もメリットデメリットありますが、各農場にて上手く組み合わせることで短所をカバーすることが出来ると思います。

搾乳をするうえで重要なのは、しっかり受胎・分娩することなので今回紹介したPAGs検査をご活用ください。

早期流産での乳中PAGレベル推移のイメージ



参考：早期妊鑑の推奨フロー



	ノンリターン	直腸検査	超音波検査	PAGs検査
利便	◎	○	△	○
精度	△	○	◎	○
妊娠以外の情報	×	○	◎	×
判定時期	—	40日～	30日～	28日～

給与方法や給餌メニューでご不明点ありましたら、全酪連スタッフや県酪職員へご相談ください！

ZENRAKUREN

 Your Partner 全酪連

ZENOAQ コーナー Vol.221



牛舎で発生するイエバエ、サシバエについて

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL0120-452-464 FAX0120-661-255

畜産現場でハエ類はよく見かけるかと思いますが、このうち牛に加害する衛生害虫として認識されている種類もあり、駆除 すべき昆虫になります。

特にイエバエ、サシバエは牛舎で多く見られ、牛体に付いてストレスを与えたり、吸血ストレスを与えたりと牛がリラックスして過ごすことができない要因にもなります。

これらのハエは対策すべき対象ですが、まずは相手のことを知ることも大切です。

今回はイエバエ、サシバエについて生態などをお話しします。

イエバエ

まず始めにイエバエです。

イエバエは屋内性のハエで家庭でもよく見かけるハエになります。

牛舎では哺乳牛舎にすることが多く、日の当たる暖かい場所や温かい機械に留まっています。

イエバエは牛に対してあまり害はないように思いますが、病原菌を運ぶキャリアーになると言われています。

ハエの体には微小な毛が生えており、この毛に病原性微生物が付くことで様々な場所に落として病気を拡げます。



イエバエ写真

例えば、哺乳牛舎で下痢の治まらない場合、様々な要因がありますが、ハエがキャリアーとなって健康な牛へも下痢を拡げている可能性もあります。

右の写真はイエバエが牛体に付いた様子です。

イエバエは特に熱のある牛に付くことが多く、忌避行動などもあまりしないため、このようにイエバエが付いています。



イエバエは屋内性のハエのため、牛舎内でサイクルを回すことが多いため、イエバエが発生した際は牛舎内に発生源がある

か、もしくは近くの堆肥場から飛来するケースが考えられます。

ただし、イエバエは農場内であればどこへでも行けるので、各牛舎で発生源を見つけることが重要です。

サシバエ

牛舎で最も対策したい昆虫としてサシバエが挙げられるのではないのでしょうか？ご存知の方が多くと思いますが、名前の通り蚊のように吸血するハエになります。

同じように吸血する昆虫として吸血性アブ類があり、アブはメスのみが吸血を行います。サシバエはオスもメスも吸血を行います。

サシバエの厄介なところはアブと異なり、農場内に常にいることです。

反対に言えば、農場内で対策することでサシバエの密度を減らすことができます。

サシバエは、主に吸血する朝夕以外は牛舎の外壁や屋外の雑草の裏などで休息しているため、日中は牛舎内で姿を見ないケースもあり、「サシバエは外から農場へ飛んでくる」と思われる方もいらっしゃいますが、実はイエバエと同様に農場内で繁殖して密度を増やしています。

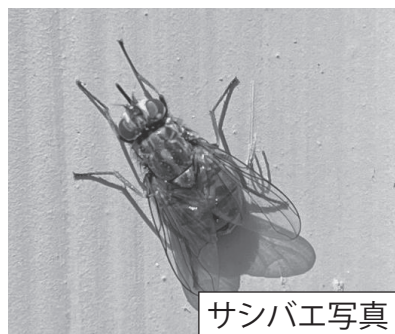
右の写真をご覧ください。

こちらはサシバエにより牛が片側に寄ってしまった事例です。

サシバエが原因となる可能性がありますので、サシバエがいるかどうか確認してみてください。

サシバエが多い期間は牛も尻尾を振ったり脚を上げたり、群飼いでは片側に牛が寄るなど視覚的に牛がストレスを感じているのが分かります。

牛が牛舎でできるだけリラックスして過ごせる環境になるようサシバエ対策も重要な方法の1つです。



サシバエ写真



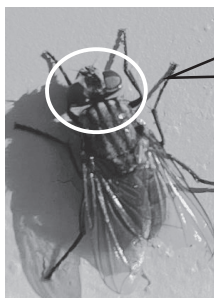
サシバエで牛が片側に寄る様子

イエバエとサシバエの簡単な見分け方

イエバエとサシバエは農場内で発生するハエとなっているので基本的な対策は同じですが、どちらのハエが発生しているか見分けることができると対策もより明確にすることができます。

両者を見分ける主な方法として、以下の2つが挙げられます。

- ・口（○部分）の形が異なる
- ・全体のフォルムが異なる



口部分

触覚しか見えない。

体格（羽）

二等辺三角形（細長い）

イエバエ

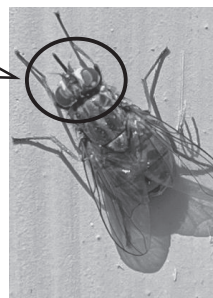
口部分

針がストローのように出ている。

体格（羽）

正三角形（横幅もある）

サシバエ



最後に

今回は「敵を知る」ことをテーマにイエバエとサシバエについてご説明しました。

次回は両者の対策についてお話ししたいと思いますので、今年の対策の参考にしてください。

暑熱対策キャンペーン

対象製品：全酪連 重曹製品・油脂製品

対象期間：5月1日～8月末日

* 上記期間中の引取り分までがキャンペーン価格対象になります。

**「重曹製品」といえば
この2つ！！**

- ◆ 重曹99%以上含有で経済的！！
- ◆ TMRや自家配など混合に最適！！

**通常価格より
200円引き！**



- ◆ 重曹50%酸化Mg13%混合でダブル緩衝作用！！
- ◆ 嗜好性に優れたペレットタイプ！！

**通常価格より
200円引き！**



ZENRAKUREN

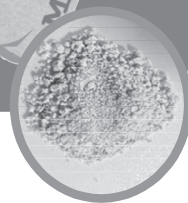
 Your Partner 全酪連

夏場の乳量・繁殖対策 といえどこれ！！

- ◆ 泌乳ピーク期を支えるだけでなく、乳期全体の乳生産をサポート！！
- ◆ 脂肪代謝を正常に保ち繁殖管理をサポート！！

通常価格より
200円引き！

マグナパック



1日当たりの給与量は？

ゼンラク重曹

100～200g

デーリイMGソーダ

200～300g

マグナパック

50～500g

※給与量の**黒文字**は平温時(通年給与推奨量)、**赤文字**は暑熱時における推奨量です。

※乾乳牛には給与しないでください。

※分離給与の場合は1日2回以上に分けて給与して下さい。

※マグナパックは、乳成分の変化等に応じて給与量の調整を推奨します。

※コンフォートミックス・福島セレクト・ハイミックスブレンドには、推奨量の重曹は添加されております。暑熱ストレスや高泌乳牛などが気になる方は、推奨量の半分程度を目安として給与することをおすすめします。

給与方法や給餌メニューでご不明点ありましたら、全酪連スタッフや県酪職員へご相談ください！

ZENRAKUREN



接触冷感!! モーっとクール
 【親牛・仔牛用接触冷感マフラー】
 首を冷やして熱中症対策に!! 水に濡らして首に巻くだけ!!
 産前・産後の親牛に!! 仔牛の脱水症状対策に!! 出荷牛のヒードストレス軽減に!!

マジックテープで簡単調整♪

親牛用

USIMO NEW ITEM 新商品
保水力 UP!!
親牛用
 35cm
 20cm
 氷ポケット付
 全長: 130cm 幅: 20cm
 注文No. **U-S11** **キリン**
¥6,600 [税込]
 ●表面・裏面: ポリエステル100%
 ●中綿: ポリエステル100%

2022年モデル・数量限定

【親牛用】ブルー

25cm
 15cm
 サイズ: **1200mm×200mm**
 表 面: ポリエステル100%
 裏 面: ポリエステル100%
 中 綿: ポリエステル70% / アクリル30%
 調整部分: マジックテープ
 [注文No.] **U-S02** **¥6,490** [税込]

アウトレット価格 ¥4,400 [税込]

子牛用

USIMO NEW ITEM 新商品
保水力 UP!!
仔牛用
 20cm
 15cm
 氷ポケット付
 全長: 75cm 幅: 12cm
 注文No. **U-S10** **かき氷**
¥3,300 [税込]
 ●表面・裏面: ポリエステル100%
 ●中綿: ポリエステル100%

サイズ目安: 4ヵ月齢まで

氷ポケット オススメの使用方法
 たっぷりの水で濡らす
 氷又は保冷剤を入れると更に冷感持続!!
 ※ポリマータイプの製品は手洗いでのお手入れを推奨しております

数量限定!

仔牛用
 氷ポケット付
 ▼表面・裏面・中袋 ポリエステル100%
 ▼内容物 特殊吸水ポリマー [保水力約20時間]
 注文No. **U-S06** **スイカ**
 全長: **67cm**
 幅: **12cm** **¥3,300** [税込]

サイズ目安: 2ヵ月齢まで

【送料について】

子牛用 4本まで520円、5～19本まで880円
 親牛用 1本まで520円、2～14本まで880円
 それ以上は無料となります。

【お問い合わせ】

福島県酪農協同組合購買畜産課・各事務所

復興牧場設立準備室の紹介

部署紹介

復興牧場設立準備室は、4月から新たに全酪連さんが浪江町役場前に開所した事務所においても業務を開始致しました。

浪江事務所では主に補助事業や法人設立に関わる業務を行い、小高事務所（旧浜支所）では農地集積や飼料栽培（試験栽培）業務を実施しています。



小高事務所

左から

全酪連：安田 弘敬	全酪連：大内 樹	全酪連：水野谷 佐多郎
全酪連：小橋 有里	全酪連室長：関 誠	嘱託職員：高木 淑雄
嘱託職員：西 康一	副審査役：横山 良征	



浪江事務所

左から

室 長：柳沼 鉄治
浪江町駐在：押木 市郎
専任部長：松岡 陽慈
全酪連事業統括：山崎 正典

浪江事務所

住所：双葉郡浪江町大字幾世橋字芋頭 33-1

TEL：0240-23-7404 FAX：0240-23-7405

令和5年度3月別支払乳価表

今月のプール乳価・補給金・集送乳調整金を含めた支払乳価は、前年より7円50銭4厘上回る単価となりました。生乳取引価格については、令和4年11月1日から飲用向け及び発酵乳向け10円/kg（税抜）の値上げが、令和5年4月1日から学乳向け及び乳製品向け10円/kg（税抜）の値上げが決定されております。

■東北全体プール乳代金 4,645,170千円 単価114.742円
 ■内 福島県分プール乳代金① 512,553千円 単価114.742円
 プール対象外乳代金② 71,565千円
 （学乳向け・買取向け乳代金）

合計乳代金①+② 584,117千円 単価117.915円

項 目	令和5年3月	前年同月	増 減	前々年同月
プール乳価	114円548	107円484	7円064	108円056
補給金単価	1円497	1円162	0円335	1円394
集送乳調整金単価	0円469	0円364	0円105	0円426
合 計	116円514	109円010	7円504	109円876

（注）上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

（東北全体3月）

用 途 別	販売乳量 (ト)	日 量 (ト)	前年比 (%)	シェア (%)	前年度 シェア
飲 用 向 け	25,698	829.0	93.1	61.1	62.4
加 工 向 け	6,977	225.0	96.5	16.6	16.4
学校給食向け	1,542	50.0	97.9	3.7	3.6
醗酵乳向け	7,110	229.0	99.0	16.9	16.2
生クリーム向け	553	18.0	111.9	1.3	1.1
チーズ向け	145	5.0	106.2	0.3	0.3
合 計	42,026	1,356.0	95.0	100.0	100.0

備考 1) 買取乳量を除く

団体別受託乳量の状況

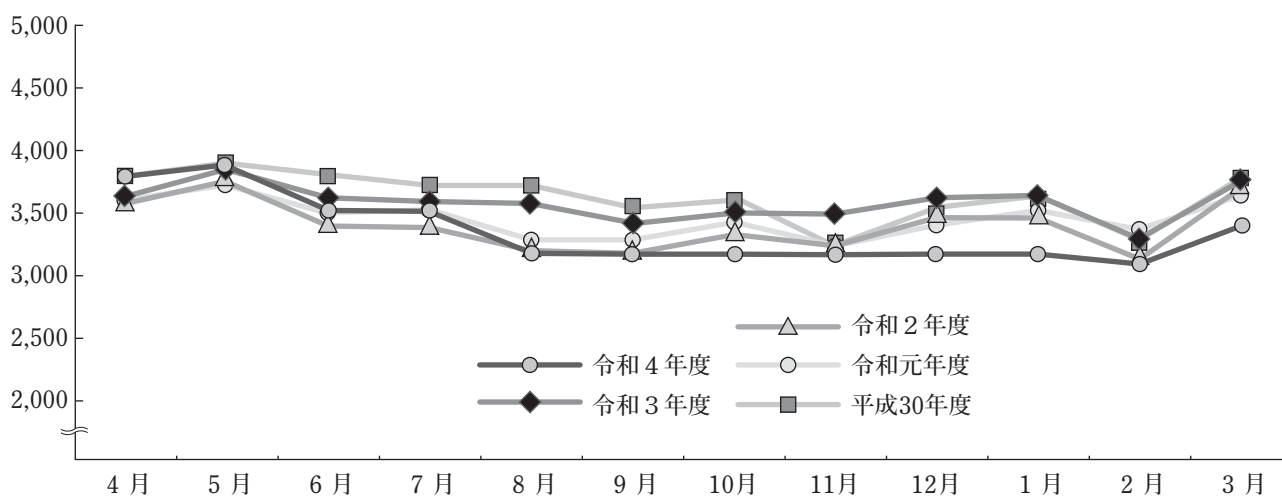
北海道：93.7%、都府県：96.0%

団 体 名	3 月 分		
	受託乳量 (ト)	日 量 (ト)	前年比 (%)
県 酪 協	3,456	111.5	91.9
全農福島県本部	1,498	48.3	88.8
合 計	4,954	159.8	91.0
東北生乳販連	42,026	1,355.7	95.0
全 国	601,001	19,387.1	94.7

月別受託乳量 県酪協（トン）

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
30年度	3,865	3,927	3,768	3,758	3,757	3,565	3,617	3,385	3,572	3,687	3,369	3,818	44,091
令和元年度	3,661	3,736	3,526	3,528	3,380	3,391	3,495	3,349	3,477	3,589	3,442	3,735	42,310
令和2年度	3,642	3,739	3,495	3,482	3,363	3,310	3,458	3,341	3,505	3,549	3,268	3,723	41,874
令和3年度	3,693	3,859	3,629	3,599	3,564	3,486	3,578	3,515	3,619	3,652	3,353	3,760	43,307
令和4年度	3,691	3,733	3,494	3,434	3,305	3,255	3,354	3,210	3,324	3,355	3,088	3,456	40,699
前年比%	99.9	96.7	96.3	95.4	92.7	93.4	93.7	91.3	91.9	91.8	92.1	91.9	93.9

単位・トン



令和5年度受託乳量の状況

令和5年3月の受託乳量は、県全体で前年比91.0%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,456ト、前年比91.9%（対前年同303ト減）、全農県本部は1,498トの対前年比88.8%

（対前年同月189ト減）の実績でありました。

東北生乳販連の受託販売実績については、前年比95.0%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比94.7%となりました。

令和5年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

東北全体の用途向け販売数量は、前年比で生クリーム向けが111.9%、チーズ向けが106.2%と上回り、飲用向けが93.1%、加工向けが96.5%、学校給食向けが97.9%、発酵乳向けが99.0%と下回って推移しました。引き続き、福島県産牛乳・乳製品の消費拡大にご協力をお願い致します。

令和5年度の補給金単価については、加工原料乳生産者補給金単価が生乳1キログラム当たり前年度比43銭引き上げの「8円69銭」、集送乳調整金を同6銭引き上げの「2円65銭」、総交付対象数量については、前年度比15万トン減の「330万トン」で決定しました。補給金単価と集送乳調整金単価を合算すると、前年度比49銭上げの「11円34銭」となります。補給金単価の上げ

要素としては、配合飼料価格の高騰等、下げ要素としては搾乳牛1頭当たりの乳量の増加、乳牛償却費の減少があり、集送乳調整金の上げ要素としては、集送乳委託費と単独集送乳経費の増加、下げ要素としては加工原料乳の集乳乳量の増加が挙げられます。総交付対象数量の算定に必要な「推定乳製品向け生乳消費量」は、国民一人当たりの乳製品の消費量について過去10年間のトレンドから算出されています。

なお、今月の酪王協同乳業の生乳使用量は日量平均44.2^{トン}（前年比98.0%）で、本組合生産量の39.7%、県全体生産量の27.7%の処理量となりました。

年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	平均
令和4年度	109.973	110.973	112.420	111.282	110.437	112.872	112.484	120.128	117.186	118.965	119.149	116.514	114.365
令和3年度	110.502	111.609	113.060	111.724	110.197	112.507	112.537	112.319	109.640	110.594	110.503	109.010	111.184
令和2年度	108.959	110.268	113.694	113.625	112.257	114.269	113.489	112.845	111.265	111.109	112.190	109.876	111.986
令和元年度	107.825	109.442	110.235	109.707	109.001	110.834	113.758	112.804	110.935	111.470	112.026	108.238	110.523
平成30年度	105.316	106.566	107.245	106.734	104.684	108.041	107.673	107.183	104.902	105.545	106.664	104.358	106.242

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

令和5年3月31日現在

地 区	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度頭数	前年比	1戸当たり頭数
						乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計				
県 北	29	33	87.9	418	205	97	423	787	1,307	1,930	2,088	92.4	66.6
県 中	53	61	86.9	273	100	130	379	775	1,284	1,657	1,813	91.4	31.3
浜	7	7	100.0	91	44	23	74	93	190	325	327	99.4	46.4
県 南	34	40	85.0	559	250	205	621	932	1,758	2,567	2,891	88.8	75.5
合 計	123	141	87.2	1,341	599	455	1,497	2,587	4,539	6,479	7,119	91.0	52.7

地 区	月 別 分 娩 予 定 頭 数								販 売 乳 量			
	令和5年4月	令和5年5月	令和5年6月	令和5年7月	令和5年8月	令和5年9月	令和5年10月	生乳出荷戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸当り	搾乳牛	経産牛
県 北	77	76	74	126	123	122	127	25	33,760	1,350	27.9	25.8
県 中	77	68	60	89	95	91	129	53	28,734	542	24.9	22.4
浜	11	22	17	23	24	20	24	7	5,048	721	30.2	26.6
県 南	138	122	117	152	161	147	239	32	44,194	1,381	28.5	25.1
合 計	303	288	268	390	403	380	519	117	111,736	955	27.4	24.6

第330回 県酪協乳牛市場成績

令和5年 4月13日開催

購買者数 17名（うち県外10名）

畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛	メス	8 (100)	369,000 201,000	323,500 (110)	93 (89)	3,493 (123)
	雄	16 (100)	466,000 303,000	407,438 (103)	100 (109)	3,708 (94)
乳牛	メス	29 (100)	114,000 9,000	71,483 (101)	73 (103)	982 (98)
交雑牛	メス	59 (100)	173,000 40,000	122,000 (115)	75 (101)	1,630 (113)
	雄	78 (100)	210,000 40,000	148,282 (118)	78 (94)	1,902 (125)

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

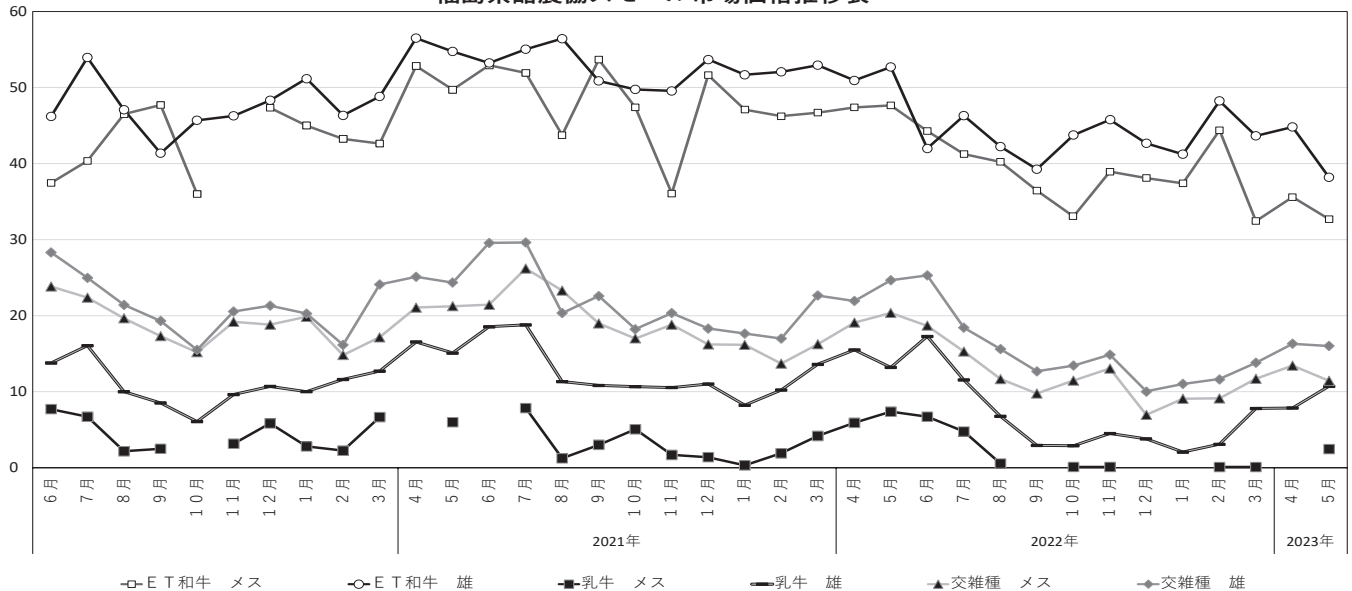
初生牛の価格帯別分布表

（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。）

畜 種	雌雄	価 格 帯 (万円)																										
		<20	～	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	～	55	56	57		
ET和牛	メス	1				2	1		1	1	2																	
	雄				1				1			1		3	4	1		1		1	3							
乳 牛		0<	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
	メス																											
	雄	1			2	1	4	1	9	6	4		1															
交雑牛		<0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
	メス					3	2	1	2	1	5	5	2	5	10	8	12	2	1									
	雄					1			1	1	1		4	15	11	2	15	9	6	5		6	1					

単位:万円

福島県酪農協スモール市場価格推移表



組 合 の 動 き 4 月

4月3日 令和4年度下期棚卸監査
 4月5日 令和4年度福島県ホルスタイン改良同志会総会（書面）
 4月6日 令和4年度県酪女性部やまびこ会総会
 4月6日 第1回管理生産委員会
 4月7日 酪青連令和4年度通常総会
 ・第1回役員会
 4月7日 県酪青年部令和4年度通常総会
 ・第1回役員会
 4月12日 令和6年度新採用職員試験
 4月12日 浪江町畜産施設造成工事起工式

4月13日 乳牛せり市場
 4月20日 臨床研究会
 4月21日 （一社）全国畜産配合飼料価格安定基金理事会・評議会（WEB）
 4月22日 第54回福島県ホルスタインショー
 4月24日 福島県農業会議常設審議委員会
 4月25日 福島県牛乳普及協会監査会
 4月25日 第1回東北生乳販連事業推進委員会
 4月26日 畜産関係団体連絡協議会
 4月27日 第1回経営検討会
 4月28日 第1回理事会

理 事 会

第1回 令和5年4月28日

議 案

- 議案第1号 令和5年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
 議案第2号 令和5年度生産奨励対策事業実施計画（案）について
 議案第3号 令和5年度支部活動費等交付金について

報告事項

- (1) （一社）日本ホルスタイン登録協会社員候補者の推薦について
 (2) 酪王協同乳業㈱取締役の推薦について
 (3) 今後の日程について
 (4) 総会までの日程について
 (5) 総会の議長について

乳製品新規格のご案内

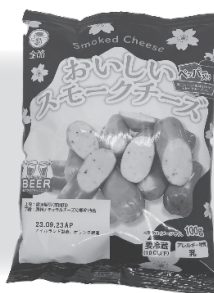
乳製品が一部リニューアルいたしました！！

リニューアル
しました！！

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



- ①全酪おいしいスモークチーズ（プレーン味） 100g 367円
 ②全酪おいしいスモークチーズ（ペッパー味） 100g 367円
 ③全酪ゴーダチーズ125g 637円
 ④ZenrakuOriginal とろけるスライスチーズ7枚 443円
 ⑤ZenrakuOriginal スライスチーズ7枚 443円
 ⑥ZenrakuOriginal 6Pチーズ 421円
 ⑦酪農家めるチーズ80g 356円
 ⑧全酪酪農家バター200g 518円

（すべて税込）

リニューアル品につきましては、各事務所の在庫がなくなり次第販売いたします。

〈お問い合わせ先〉
 購買畜産課、各事務所まで

酪王
カフェオレの

おいしいニュース!!

酪王カフェオレシリーズのコラボ商品でお馴染みの(株)長登屋より、『酪王カフェオレリッチプディングスイーツ』が発売されます。

福島県のソウルドリンク『酪王カフェオレ』を使用し、しっとりと焼き上げた大きなリングケーキです。

プラスチック製の小さなナイフを同封しておりますので旅先や外出先でも、その場で切り分けてお召し上がり頂けます。

お近くへお立ち寄りの際は、是非ともお手にとっていただければ幸いです。



発 売 日…4月14日(金)

販 売 先…福島県内の観光施設、
高速 SA、道の駅など

価 格…1,250 円 (税別)
1,350 円 (税込)

『特派員 報告』 大募集

毎月、県内各地の情報を皆さまから提供いただき、共有していきたいと思ひます。
ちょっとした出来事、地域にあるお店の紹介などなど情報提供をお願いします。

連絡先

E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp

F A X : 0243-33-1103



『ほっとMilk』 投稿募集について

1. テーマは自由 (ほっと(＾＾)する話題がいいですね)
◎文章だけでも結構です。
◎写真があると最高です。
2. 受付 (常時受け付けしています)
メール・FAX・事務所経由・直接持参、何でもOKです。
E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp
F A X : 0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合 発行責任者 常務理事 佐藤 幸光

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里塚17番地 TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103 URL <http://www.milk.fukushima.jp>